

## 令和元年度第5回糸魚川市地域公共交通協議会

### 【日時及び会場】

令和2年2月5日（水）13:30～14:40

糸魚川市民会館 3階 会議室

### 【出席委員】

藤田年明委員、桐木勉委員、白石雅孝委員、塚田二郎委員、渡辺郁子委員、猪又直登委員、丸山延弥委員、鹿野剛史委員、樋口徳男委員、丸山賢（小池文義委員代理）、小林尚雄委員、矢島トミエ委員、平内芳美委員、古島敏枝委員、玉久保彰委員、古見隆夫委員、小池大稔委員、塩原隆太郎（渡邊毅士委員代理）、小野仁司（野神直人委員代理）、佐々木繁雄委員、池田正吾委員、北村雄一委員、小竹和雄委員  
以上 23 名

### 【会議の概要】

#### 1 開会

- ・建設課長の進行で13:30開会

#### 2 会長挨拶

- ・会長（糸魚川市副市長）による挨拶

#### <会議成立報告>

- ・委員出席状況は、総数27名中23名が出席となり、協議会規約第9条第2項に規定する過半数を超えていることから、本会議の成立要件を満たしている旨を報告

#### 3 報告

- ・議事進行は建設課長
- (1) 糸魚川市地域公共交通協議会委員の交代について
- (2) えちごトキめき鉄道新駅設置事業について  
質問・意見なし

#### 4 議事

- ・議事進行は会長（糸魚川市副市長）

#### 議案第1号 令和2年春 路線バスダイヤの改正

##### 【青海地域】

委員：糸魚川バスと協議をして最善のものにしたいということだが、4月からの改正に間に合うようにするのか。

事務局：ダイヤを1、2分ずらす程度の乗継の調整など、4月のダイヤ改正に間に合う部分を詰めていきたいと考えている。

委員：地元説明会で大きな反対はなかったのか。

事務局：なかった。

### 【糸魚川地域、能生地域】

委員：糸魚川バスから、年末年始の日祝対応を延長したいという要望があったが、これも決議事項か。

事務局：糸魚川バスから各委員に周知するものであり、決議事項ではない。

委員：4月からの全戸配布の時刻表には記載されるのか。

委員：記載される。

委員：基本的に能生地域については、運行内容の変更はないということか。

事務局：糸魚川バスから頂いたダイヤ案では、便数等は概ね変更はない。乗継等については、頂いている意見を踏まえた修正を考えている。前回の協議会で委員の方から意見を頂いた、横町5丁目から能生に帰る便については、修正している。

委員：まだ決定していないということか。

事務局：現在はダイヤ案であり、鉄道ダイヤが確定してから、鉄道との接続を踏まえて最終調整をする予定である。

委員：山間部では通院や買い物での交通弱者がいるため、糸魚川ショッピングセンターと糸魚川総合病院間の中央大通り線の増便は良いことだと思う。中央大通り線は、糸魚川総合病院から原信の前を通過してハッピーの前を通過して糸魚川駅アルプス口へ来るが、早川や西海から高齢者が買い物に行く場合、ショッピングセンターだけでなく、途中の原信やハッピーへ買い物に行く人も多いため、そこにも停車してもらわないと交通弱者が減らないと思う。高齢者の免許返納を促進するためにも、公共交通を活かして、通院や買い物の利便性を高めていただきたい。

委員：現状、中央大通り線は、どのような店の前に停まるのか。

委員：ピストン輸送と表現したが、各バス停にはすべて停まるので心配ないかと思う。

委員：変更前は、糸魚川病院から蓮台寺の方をまわって市役所を通過してショッピングセンターに行くルートだったと思うが、これからは中央大通り線が基本になるのか。

委員：蓮台寺のほうに停まるのは市街地巡回線で、こちらは4月以降も変更なく運行する。

委員：タクシー関係の方に、運転経歴証明書の活用実態を伺いたい。糸魚川市では、75歳以上で自動車の運転免許を自主返納され、運転経歴証明書を持っていると公共交通が割引されると聞いている。警察署では運転経歴証明書を交付しており、過去3年くらいは年間

250 人程度に交付している。糸魚川市は、交通事故に占める高齢者の割合が極めて高く、県平均が 44.4%なのに対して、糸魚川市は 68.4%である。運転経歴証明書を示して、割引制度を利用する方の人数はどう推移しているか。

委員：市でも、高齢者で運転免許を返納された方には、2 万円分のタクシー券またはバスカードを交付しているが、これとは別にタクシー事業者で割引制度がある。割引制度の利用について、実情が分かればお聞きしたい。

委員：運転経歴証明書を提示する割引制度の利用者は、ここ数年は同じくらいの人数である。運転経歴証明書を提示せず乗車する人もいると考えられ、利用人数は増加している感じはしない。

委員：実数は調べないと分からないが、感覚的には利用者数は大きく変わっていない。運転経歴証明書を提示しない方も相当いると思う。

委員：どの程度割引されるのか。

委員：割引は 1 割である。

委員：アンケートは 3 月 31 日までということだが、その後の課題の分析などはいつごろ出るのか。

事務局：現時点で回収したものは、速報として集計済みである。アンケートの回収数は少なくなってきており、概ね最終的にも速報と同様の結果となると思う。最終的な分析は来年度になる可能性はあるが、現時点で課題がつかめるものは、4 月の改正に反映したい考えである。

委員：今日配られた資料は、ただ数値を集計したもので、分析ではない。課題や要望について、分析を進めてほしい。

事務局：平成 31 年 4 月の改正では大きな反響をいただき、すぐ対応できるものは秋ダイヤに反映した。今回も、青海地域の再編への反響もあると思うが、頂いた声を分析して、すぐに対応できるようスケジュールをたてたい。

委員：来年 3 月に押上駅ができた際の、バスの再編はどのように考えているか。

事務局：乗り場の関係で、バス停の位置について協議をしながら検討を進めており、ダイヤについては、中央大通り線や県道から入ってくるルートがあるため、バス停の位置に対応してダイヤを詰めていく。

(決 議) 原案の通り承認

## 5 連絡

①糸魚川市移動円滑化（バリアフリー促進方針の策定について）

②交通に関連したイベント開催について

③委員任期について

質問・意見なし

## 6 閉会

( 14:40 終了 )